



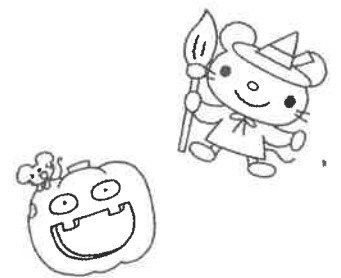
来週、10月30日(水)・31日(木)は今週に引き続き個人懇談のため「午前保育」です。降園時間をお間違いないようにご注意下さい。

さらに31日(木)は「HALLOWEEN」… 子供達がどんなキャラクターに変身してくるか?! 楽しみです(笑)  
 毎年、送迎の際の保護者の方の仮装、も、HALLOWEENを盛り上げるのに一役買ってくれています(^\_^)☆  
 今年も楽しみにしていますよ(笑)

11月2日(土)は休日参観日です。「げんきだより」第24号でお知らせしてある通り登園バスの運行はありますが、降園バスの運行はありません。

- ①保護者の方と登園される場合 8:00~9:30に登園して下さい。  
 なお、保護者の方は10:10まで園舎には入れません。
- ②降園時、玄関の混雑を避けるため、学年毎に時間差で降園して頂きます。  
 お迎えに来られた際に迷惑駐車や渋滞が予想されますので、予め、幼稚園周辺以外の場所にそれぞれのご家庭でピックアップ場所を決めて頂き、幼稚園周辺には決して駐車しないよう強くお願い申し上げます。

お子さんの送迎の際に、園舎向かいに路上駐車されると近隣住民から苦情が入り、業務に支障が出ます。路上駐車は絶対にしないよう強くお願い申し上げます。



日	月	火	水	木	金	土
					1 入園願書受付 *休園日 預かり保育○	2 参観日 (少・中・長) *つぼみぐみ休園
3 文化の日	4 振替休日	5 振替休日 預かり保育○	6 預かり保育○	7 預かり保育○	8 預かり保育○	9
10	11 預かり保育○	12 預かり保育○	13 カンガルー英語 (中) 預かり保育○	14 預かり保育○	15 コスモクラブ (長) *年長児は体育座 預かり保育○	16 ひよこくらぶ
17	18 預かり保育○	19 預かり保育○	20 カンガルー英語 (少) 預かり保育○	21 預かり保育○	22 コスモクラブ (中) *年中児は体育座 預かり保育○	23 勤労感謝の日
24 預かり保育○	25 預かり保育○	26 お誕生会 預かり保育○	27 カンガルー英語 (長) 預かり保育○	28 預かり保育○	29 コスモクラブ (少) *年少児は体育座 預かり保育○	30

親の「我慢」と「根性」!!



前号に引き続き、子供の「脳」と体の発達について…  
 子供の「からだ脳」をしっかりと育てるために、お子さんの生活は「どうあるべきか?」を考えてみましょう。「からだ脳」は、五感(視覚・聴覚・臭覚・味覚・触覚)、からだ脳に入る刺激をくり返し受けて育ちます。中でも大切な刺激は『太陽のリズム』に従うことだそうです。

太陽と共に目覚め、太陽が沈んだら寝付いて、十分な睡眠時間を毎日取ることが大切です。そんな生活リズムは、自然に朝から空腹を感じ、食欲も出て、しっかり食べることで、筋肉を大きく動かして運動することもできるようになるそうです。

子供の脳を最初の5年間でしっかり育てるには『早起き』が肝心です!  
 太陽の光の刺激を、毎日繰り返し視覚で受けることで、全ての「脳づくり」が始まるそうです。  
 この「からだ脳」が育たなければ、生きて行く機能が働かず、「お利口さん脳」だけでは、生きては行けません。

今、まさに「からだ脳」を作っている真っ最中の子供の生活を『太陽のリズム』から遠ざけてしまうことが幼児期の子供にとって、いかに恐ろしいことか?! 「夜型の生活は絶対に止めましょう!!!」と成田先生はおっしゃっています。

育児で最も大切なポイントは、最初の5年間の親の「我慢」と「根性」でしょう!

とにかく、お子さんには10時間以上(できれば12時間)の睡眠時間を取れるよう「根性」で生活リズムを優先してあげて下さい。

ご飯を食べないと死んでしまう… でも「手の込んだ食事でなくても死にさえしなければ、納豆と白米で済ませて、さっさと寝かせてしまおう!」という思考回路を親が持つだけで、子供の生活は簡単に変わります。シンプルに考えても大丈夫なんです(笑) パパやママにとって、子育てが「楽」になる方法でもOKなんだそうです。

何故なら、繰り返しの刺激で「からだ脳」がしっかり育っていれば、5歳を過ぎた頃には、夜は勝手に眠くなり、朝は自分で目覚めて、空腹を感じ、食事を摂って、幼稚園や学校へ行き、集団生活の刺激で「お利口さん脳」が育つからです。

昔からよく言われる『手のかからない子』とは、まさに、こういう子のことを言うのです(笑)  
 昨今飛び交う子育てについての様々な情報に惑わされずに、親の「我慢」と「根性」という昔ながらのシンプルな子育て、でも、子供はしっかりと育ちますよ!

「脳」と「からだの発達」のカギを握るのは何か…?? 次号でお話させていただきます!